



水漏れ御用[®]

シンエツ セルフロックバンデージ[®]

シリコンゴムだから、耐久性・耐熱性・耐寒性に優れ、引っ張って巻きつけることで、ゴムの張力(締め付け力)により水等の流体の漏れを止めます。

25mm幅 長さ2m
25mm幅 長さ5m

簡単施工
長寿命!!
Shin-Etsu

製品仕様

[水漏れ御用]	
一般名称	自己融着性シリコンゴムテープ
材質	シリコンゴム
色	グレー
形状	山型
幅	25.4mm
中央部厚み	1.0mm
耐熱温度	-50~200℃
引張強さ	100N以上
伸び率	500%以上
剥離フィルム色	透明

水道用資機材の浸出性能基準 適合
食品、添加物等の規格基準(厚生省告示第370号) 適合



水道用資機材の浸出性能基準 適合



食品、添加物等の規格基準(厚生省告示第370号) 適合

製品概要

商品名	品番	形状	設計価格	梱包入数		
				小箱	中箱	ダンボール
水漏れ御用 2m	SLB-MG 25W-2M	山型	¥2,000/個	1個	10個	80個
水漏れ御用 5m	SLB-MG 25W-5M	山型	¥4,800/個	1個	5個	30個

使用上の注意

- 製品はお子様の手の届かない場所で、直射日光を避け常温で保管してください。
- テープ表面にはほこりや汚れが付かないようにご使用、保管してください。
- 補修後のテープは、刃物等の鋭利なもので簡単に切れますので、注意してください。
- 剥離フィルムは、剥がして巻きつけてください。
- 製品を取り扱った後は手を洗ってください。
- 一時的な応急処置として、使用してください。
- ガソリン、灯油、シンナー、トルエン等の油性液体や有機溶剤は使用しないでください。
- 止水用途以外には使用しないでください。
- 廃棄の際は、各自治体の指導に従ってください。

紙 化粧箱: 紙
フィルム: PP
袋: PE

使い方を動画で
確認しよう



QRコードにスマホ・携帯をかざし、動画でご確認ください。

*本製品の記載内容は、予告なしに変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。*本パンフレットの記載情報を許可なく複写・模倣・流用・転載することを禁じます。

●お問い合わせは

Shin-Etsu 信越ポリマー株式会社

営業本部 営業第四部

〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町1-406-1

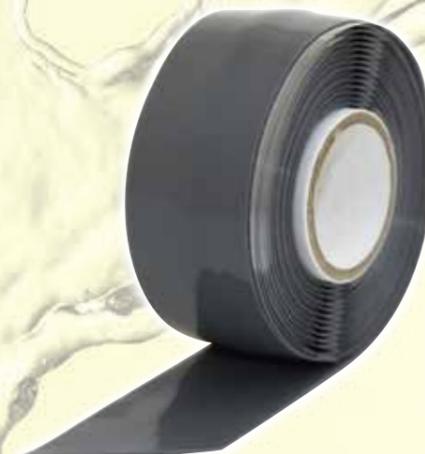
TEL 048-652-5960 FAX 048-652-6065

●ホームページ <https://www.shinpoly.co.jp>

F5211002

Shin-Etsu

様々なパイプの水漏れ補修用テープ



巻きつけるだけで
即止水!!

水漏れ御用[®]

シンエツ セルフロックバンデージ[®]

信越ポリマー株式会社



水漏れ御用[®]

シンエツ セルフロックバンデージ[®]

巻きつけるだけで
即止水!!

シリコンゴムだから、耐久性・耐熱性・耐寒性に優れ、引っ張って巻きつけることで、ゴムの張力(締め付け力)により水等の流体の漏れを止めます。

製品の特長

パイプ等の漏水部に直接巻きつけるだけで即止水が可能です。

水が噴出している状態でも使用可能です。

巻き付け張力で止水する仕組みですから様々なパイプにご使用いただけます。

テープ同士が自己融着し巻きつけ部が簡単にはがれることはありません。

外すときにはカッター等で簡単に取り外せます。

粘着剤、可塑剤は使用していないので管に跡残りしません。また、移行性もありません。



高い耐久性・耐候性を持つシリコンゴムを使用しています。

耐熱、耐寒性も高く、-50℃~200℃と広い温度範囲で使用可能です。

シリコンゴム加工で優れた品質と信頼性を持つ信越ポリマーの国内工場で製造しています。

準備作業



鋭利なバリ、さび等の除去



錆、汚れ、バリをヤスリ等で除去しウエスで拭き取る

漏水部の状態を確認します。

直管部分の穴あき漏水、継手部分からの浸出し漏水、ポタポタ漏れ等、漏水状態を確認してください。(漏水部から噴出する水勢が強いと巻き付けが難しいことがあります。この場合は一旦圧抜き(元栓を閉める等)をしてから補修を行ってください。)

パイプ、継手の状態を確認します。

巻き付けを行う漏水部の周辺にバリ等のエッジ部があると巻き付け時にテープに亀裂が入りやすく破断等の原因になります。エッジ部を取り除いてください。

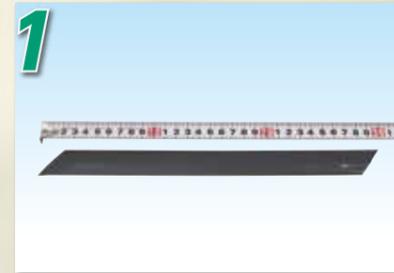
同様に錆、汚れや異物が付着した状態でテープを巻き付けると錆、汚れや異物を巻き込み融着力を低下させる原因となるためウエス等できれいに拭きとってください。

注: 亀裂漏水の場合は、亀裂の両端をドリルで穿孔し、亀裂が広がるのを防止してください。

作業手順

作業時は、油分や汚れを落とした素手にて行ってください。軍手などで作業をすると、繊維が製品に付着して、融着に支障をきたす場合があります。

パイプの漏水補修作業



パイプ径25φ以下の場合、「水漏れ御用」の端部を、斜め45度の角度で約30cm程度に切り、フィルムを剥がします。

●斜めカットを行うことにより、巻始め、巻終わりの処理が容易になります。



テープ巾が1/2程度になるまで強く引っ張って伸ばします。



伸ばした状態でパイプの漏水部の向こう側付近から巻き始め、まず一周させ、テープ同士を融着させます。



漏水状態を確認しながら強く引っ張った状態で、漏水部付近に集中して巻き付けてください。

●引っ張ったテープが元に戻ろうとする力で、テープがパイプや継手類に密着し漏水を抑えます。

●引っ張り方が弱いと漏水が続いたり、一旦止まっても再び漏れ出す可能性があります。



テープの巻き終わり部はこれまでに巻いたテープに全幅が接触する様に圧着してください。



止水状況を確認し、漏れが完全に止まっていない場合は、更に「水漏れ御用」を30cm程度切って、巻き足してください。

●この場合、巻始め部はテープ巾全てを既存巻付け部と圧着させてから巻き始めてください。

継手付近の漏水補修作業



継手付近からの漏水を補修する場合、管径の小さいパイプ側から巻始め、継手側との段差を小さくすることから始めてください。



パイプ側で数周重ねて巻いた後、継手側へと巻広げてください。



2本目、3本目のテープを重ねて巻くことで止水・耐圧性能が向上します。

テープ幅を1/2まで強く引っ張って巻き付けることが補修作業のキーポイントです。

*詳しくは裏面のQRコードより、動画をご参照ください。